

【高等学校用】

令和2年度学校評価

計画

達成度(評価)	
A	十分達成できている
B	おおむね達成できている
C	やや不十分である
D	不十分である

学校名	佐賀県立唐津商業高等学校
-----	--------------

1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内就職率は、64%まで向上することができた。</li> <li>地域貢献活動は、現状では一部の生徒の取組に留まっていることから、今後は部活動単位での活動を広げていく。</li> </ul>
------------------	--

2 学校教育目標	生徒一人ひとりの能力を伸ばし、ビジネスの知識と技術を習得させて地域や経済社会の発展に寄与しうる、心豊かで心身ともにたくましい人材を育成する。
----------	--

3 本年度の重点目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>ビジネス教育の実践と部活動を通して、地域貢献できる人材を育成する。</li> <li>学習活動と部活動を両立し、充実した高校生活を送ることができる学校として「選ばれる高校」を目指す。</li> </ol>
------------	---

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	主な担当者
---------------	------	--------	-------

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
重点取組	具体的取組	進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価	意見や提言			
●学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎学力の向上と定着</li> <li>学びの基礎診断を活用</li> <li>資格取得と確かな知識を両立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭学習の時間60分を目指す。</li> <li>学力診断に基づく客観的分析を行い、問題解決できる生徒の割合70%以上</li> <li>資格試験に合格する努力の成果とそれを活用する意味を理解させる。1年80%以上。2年60%以上。3年60%以上。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>就職試験に対応できる普通教科の基礎学力定着を目指す。</li> <li>客観的データに基づく進路選択アドバイスができるようにする。</li> <li>会計科は、日商簿記検定2級取得を目指す。</li> <li>情報処理コースは、全商検定4種目以上1級取得を目指す。</li> <li>OAコースは、全商検定2種目1級を目指す。</li> </ul>	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路指導</li> <li>教務</li> <li>商業科</li> </ul>	
●心の教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動</li> <li>いじめの早期発見、早期対応体制の充実</li> <li>唐津への愛着の醸成するための育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>HR活動や部活動において倫理観を植え付け、諸活動を通して目標を持って取組み達成する心を養う教員の割合90%以上</li> <li>日頃からいじめ防止策(いじめの定義、いじめの防止等のための取組、事案対処等)について組織的対応できると回答できる教員90%以上</li> <li>「佐賀県や唐津市に誇りと愛着を感じる」と回答する生徒85%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会の多様性を理解できる生徒を育む。</li> <li>情報モラルについては、定期的に集会を開き全体での周知に努める。</li> <li>いじめの認知・覚知の定義について職員会議を開き周知するとともにマニュアルの作成・見直しを行う。</li> <li>いじめの早期発見に繋がるよう主任会等で情報収集に努める。</li> <li>唐津の伝統文化や地域貢献活動を行っている人に講演を依頼し、佐賀に愛着が持てる人材を育てる。</li> </ul>	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権同和教育担当</li> <li>生徒指導</li> <li>各学年主任</li> <li>教育相談</li> <li>教務部</li> <li>管理職</li> </ul>	
●健康・体づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「健康に食事は大切である」と考える生徒90%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝食喫食率調査の継続。(昨年度、後半の喫食率が下がったため、分析を行い改善策を検討する。)</li> <li>手作り弁当の推奨。</li> </ul>	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健部</li> </ul>	
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減</li> <li>年休取得の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育委員会規則に掲げる時間外在校時間の上限を遵守する</li> <li>全職員の時間外勤務時間を前年度の10%減にする</li> <li>全職員月1回以上の年休取得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定時退勤日を毎週水曜日に設定</li> <li>学校閉庁日8月11日～14日設定</li> <li>主任会議での提案者資料説明の簡略化による会議時間の短縮</li> <li>年休取得の呼びかけ</li> <li>部活動試合等の計画的実施</li> </ul>	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理職</li> <li>管理職</li> </ul>	

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
重点取組	具体的取組	進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価	意見や提言			
○地域貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域清掃・イベント活動参加を通して広く地域から支持される生徒づくりの育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校全体で取り組んだり、学年や部活動単位で取り組める活動を学期に1回を目指して積極的に行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>虹の松原、学校周辺の清掃活動</li> <li>地域行事やイベントへの参加及び清掃活動</li> <li>部活動単位での活動の推進</li> </ul>	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別活動部</li> <li>各部活動顧問</li> </ul>	
○ビジネス教育の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>唐津学舎(インターネット・ショッピング・モール)の活動を通して地域産業に貢献する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未来の唐津を担う人材として会社で活躍できる生徒の育成</li> <li>地域商品の販売促進協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の中小企業が生き残るためのアイデアを事業主とともに考えPRできる取組を考えたい。</li> </ul>	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>商業科</li> </ul>	

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・次年度への展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>●</li> <li>●</li> <li>●</li> </ul>
----------------	---